【松江市地域公共交通網形成計画 進捗管理一覧表】 ■基本方針大項目：Ⅱ 持続性確保

〔実現性〕◎：すぐに実施可能 ○：条件がクリアされれば実施可能 △：中長期的課題

中項目	小項目	具体の施策項目	実施方針・実施内容	実現性	役割分担		実施状況・現状	今後の予定
					主体	支援		
(1) 中長期を見据えた、持続可能な公共交通運行体制の検討	① 市街地・近郊地域の公共交通運行体制の検討	■路線バスの運行体制のあり方の検討	・松江市の人口規模と路線バスの利用動向、バス事業者の収支状況等（現状および将来展望）をふまえて、中長期を見据えた、松江市における路線バスの運行体制のあり方について検討を行う	△	バス行政	—		
	② 郊外地域の公共交通運行体制の検討	■コミュニティバスの運行のあり方の検討・改善	・コミュニティバスの各運行地域ごとの現状および将来動向をふまえて、中長期を見据えたコミュニティバスの運行のあり方について検討を行い、改善を図るとともに、契約形態などの見直しを行い、財政支出の削減を図る	○	行政	—		
		■継続運行基準に基づくコミュニティバス運行の検証の継続	・松江市コミュニティバス継続運行基準に基づき、地域ごとに運行継続に関する検証を引き続き実施し、検証結果に応じた適切な対応を行う	◎	行政 市民	—		
		■他モードの移動手段の活用・連携	・郊外地域の移動手段の確保・向上の手法として、貸切バスやタクシーなど、他モードの交通手段の有効活用を図る	○	行政 外	—		
		■共助による移動手段の導入の検討	・公共交通の利便性が低い地域や、将来的に低くなる可能性がある地域における移動手段を確保する方法として、自治会・NPO等が主体となった、共助による移動手段の導入の可能性について検討を行う ・市民アンケートの結果等をふまえて、地域の意識や意向等を確認しながら、状況に応じて地元関係者とともに具体的な検討を行う	△	行政 市民	—		
③ 新たな収入源の検討	■新たな収入源の検討	・運賃収入に加えて、客貨混載などの手法による旅客運送外の収入源の確保について検討を行う	○	バス 企業 行政 市民	—			
④ 地域公共交通再編実施計画の策定	■地域公共交通再編実施計画の策定	・持続可能な公共交通網形成に向け、本計画に基づき、地域公共交通再編実施計画を策定する	○	行政 バス	—			